

「11月11日は介護の日」記念 プレゼントキャンペーンアンケート結果

本会では、ホームページ上で年2回UDFプレゼントキャンペーンを実施しています。一つは「7月11日UDFの日」、もう一つは「11月11日介護の日」です。「介護の日」については、2020年11月号の本コーナーに解説していますのでご覧ください。

今回は、この「介護の日」を記念して2020年10月16日（金）～11月15日（日）の間実施したキャンペーンにて、当選された方々からお送りいただいたアンケートへの回答を集計した結果を記載します。質問項目については、「UDFの日」に行ったものと全く同じ内容です。

まず、応募総数1,822名、当選者130名、アンケート回収率38%でした。回答者属性を見ると、年齢層では40代が最も多く30.6%、次に50代が24.5%、30代が22.4%、20代が12.2%、70代が6.1%、60代が4.1%の結果でした。前回のUDFの日に行ったアンケート結果と比較すると、40代、50代の比率が高いことは同じですが、今回は30代、20代からの回答率が高いことが特徴的です（UDFの日では3位は60代でした）。「誰のために応募したか」の動機については、「UDFの日」と傾向はほぼ同じであり「親」、「将来の自分」、「祖父母」の順でした。ちなみに、「親」と回答したのは50代が最も多く同年代の75.0%に上りました。

Q. UDFとは何かご存知でしたか？

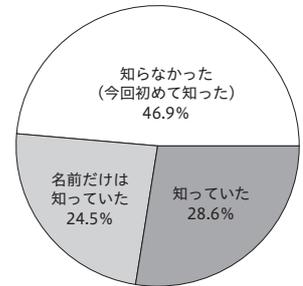
この問いに対しては、「知っていた」28.6%、「名前だけは知っていた」24.5%、「知らなかった」46.9%と、「名前だけ」も含めて半数以上がUDFを知っていた結果となりました。

Q. UDFをご試食されての印象はいかがでしたか？

この問いには、89.8%が「良い印象を持った」と回答しており、評価点としては「食べやすさ」、「おいしさ」、「種類が豊富」、「使いやすさ」が挙げられています。

Q. 今後、UDFをご使用になりたいですか？

この問いに対しては、「積極的に使いたい」、「使ってみよう」との肯定的な回答がそれぞれ42.9%と高かったです（計85.8%）。



UDFとは何かご存知でしたか？

他、自由記入欄においても、UDFのおいしさや種類の豊富さを評価する声は多く、「かたくて何年も食べていなかったきんぴらごぼうが食べられた」との喜びの感想もいただきました。一方で、価格が高いといった点や売り場で陳列される種類が少ない点についても指摘がございました。

本会では、今後も一層多くの皆様にUDFを知っていただくことができるよう、このような啓発活動を続けて参ります。

【UDF商品登録状況（2,121品目・3月末現在）】

| | 区分1 | 区分2 | 区分3 | 区分4 | とろみ調整 | 拡張 | 合計 |
|------|-----|-----|-------|-----|-------|----|-------|
| 乾燥食品 | 0 | 11 | 4 | 0 | 97 | 4 | 116 |
| 冷凍食品 | 299 | 259 | 809 | 20 | 0 | 0 | 1,387 |
| 常温食品 | 178 | 77 | 208 | 154 | 1 | 0 | 618 |
| 合計 | 477 | 347 | 1,021 | 174 | 98 | 4 | 2,121 |

【会員の異動（3月）】

計90社（3月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>